

歌あり!
笑いあり!

2019.5.1 - 5.2

MIKAKO30

～多部の素～

二日間限定二人芝居

企画・主演：多部未華子 / 脚本：松尾スズキ / 共演：吹越満

今年1月25日に30歳を迎えた女優・多部未華子が、かねてからこれまで応援してくれた人たちと特別な時間を過ごしたいという想いから企画した「MIKAKO30～多部の素～」。

この日だけのオリジナルストーリーには舞台『農業少女』『ふくすけ』『ニンゲン御破算』などで多部未華子演出作品多数の松尾スズキが書き下ろし!共演には、ドラマ『デカワンコ』や舞台『農業少女』などで共演した俳優・吹越満。さらに総合演出にノゾエ征爾を招き、二人芝居の他にも、トークあり、歌もあり、と、ここでしか見られない多部未華子の魅力が凝縮された特別な時間をお届けします。会場は多部未華子が生まれ育った地元・西東京市で行うなど、多部の30年間の軌跡がたっぷり詰まった演目となります。

開催概要	2019年5月1日 開場16:00 開演17:00 2019年5月2日 【昼公演】開場12:00 開演13:00 / 【夕公演】開場16:00 開演17:00
会場	保谷こもれびホール 小ホール 東京都西東京市中町1-5-1
アクセス	https://www.komorebi-hall.jp/access/
金額	¥7,200(税込) ※チケット手数料別



多部未華子 コメント

「多部未華子は2019年1月25日に、30歳を迎えました。15歳からお仕事をはじめ、山あり谷ありでしたが、なんとかここまで運よくやってこれました。そこで、これまで応援してくださった皆様へ感謝の気持ちや素のわたしをお見せすべく(みんなが見たいかは別として)、わたしの生まれ故郷である西東京市のこもれびホールで特別公演することになりました。後にも先にも、わたし、これやりたいです!と自ら意見を言ったのは、“探偵ナイトスクープに出たい”と言ったことと、“30歳。応援してくださった方に直接お会いしたい”この2つだけです。自発的になにかやりたいと思うことも、それを現実させることも、なかなか今後生まれられないでしょうから、ぜひ、この機会に皆様にお会いできたら嬉しいなと思います。わたしのお父さんの存在、吹越満さんと2人芝居や、皆様からいただいたリクエストをもとに、たくさんステキなスタッフさん協力の元、中身が詰まった内容をお届けできるかと思えます。それでは!5月1日、2日皆様にお会いできること、なによりわたしが楽しみにしております。」



【出演】
吹越満

Mitsuru Fukikoshi

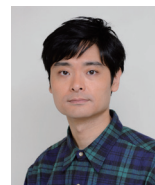
1965年、青森県生まれ。俳優。84年劇団WAHHA本舗に参加。99年に退団。出演作があまりに多く枚挙にいとまがないが、近年のテレビでは『あまちゃん』『女城主直虎』『釣りバカ日誌』『特捜9』『リウソウジャー』に出演、『全力坂』のナレーションなど。映画では『冷たい熱帯魚』『友だちのババが好き』『お江戸のキャンディー』など。舞台には『シダの群れ』『ポリグラフ』『相談者たち』『ブルートゥ』など。また『フキコン・ソロ・アクト・ライブ』は不定期に継続中。多部未華子とはドラマ『デカワンコ』や松尾スズキ演出の舞台『農業少女』で共演。多部未華子曰く「父親的存在」。



【脚本】
松尾スズキ

Suzuki Matsuo

1962年、福岡県生まれ。作家・演出家・俳優。1988年、「大人計画」を旗揚げ。1997年、『ファンキー!～宇宙は見える所までしかない～』で岸田國士戯曲賞受賞。2004年公開の初監督映画「恋の門」はヴェネチア国際映画祭に出品された。2008年、映画「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」で日本アカデミー賞最優秀脚本賞受賞。今秋、監督・脚本・主演の映画「108～海馬五郎の復讐と冒険～」が公開される。舞台「農業少女」「ふくすけ」「キレイ神様と待ち合わせた女」「ニンゲン御破算」、松尾スズキアワー「恋はアナタのおそば」(NHK)で多部未華子を演出。



【総合演出】
ノゾエ征爾

Seihi Nozoe

俳優、脚本家、演出家。劇団「はえぎわ」主宰。1995年、青山学院大学在学中に演劇を始める。1998年、松尾スズキ氏のゼミを経て翌年にユニット「はえぎわ」を始動。以降、全公演の作・演出を手がける。2001年「はえぎわ」劇団化。2011年、第21回はえぎわ公演「春々」の脚本が第55回岸田國士戯曲賞最終候補にノミネートされる。2012年、第23回はえぎわ公演「〇〇アル風景」の脚本が第56回岸田國士戯曲賞受賞。

チケット購入はこちら!



<https://ticket.line.me/sp/mikakotabe30>